

概要

OnBase プロダクションドキュメントイメージング 11.0 は、スキャン作業を 1 か所に集中、または各地に分散して行えるスケーラブルなソリューションです。TWAIN、ISIS、または Kofax 対応のスキャナを使用してユーザーが定義するキューにドキュメントをスキャンまたはスイープします。ドキュメントベースのプロセス要件や部門の業務ニーズに合わせて容易にスキャンキューを設定することができます。ドキュメントはスキャンされた後インデックスされ、OnBase に直接アーカイブされます。これらの作業は、OnBase に備わっているドキュメントの分類とインデックスの作成を自動化する幾つかの方法を利用して行われます。

主なメリット

- バーコード認識やデータ抽出などのオプションにより、ドキュメントの分類とインデックスの作成を自動化
- ドキュメントを取り込んだ時点で情報を電子的に確保することで、紙書類の紛失がもたらす単一障害点 (SPOF) を排除
- インデックス作業を分散することで人材面およびその他のリソース使用を最適化し、業務形態に柔軟性を提供
- スキャン作業のボリュームや要件に合わせて選択可能なライセンスの価格体系
- 単一のイメージング画面で簡単に作業ができる優れた操作性

アプリケーションの利用価値

- 売掛業務：請求書はそれぞれスキャンされますが、請求書番号にバーコードが利用されている場合、バーコード認識サーバーによって該当する関連するドキュメントに自動的に追加されます。そのためドキュメントの検索時に利用可能なすべてのページが確実に表示されます。
- 住宅ローン：ローン申請書はスキャンされた後、アプリケーションインテグレーションを使用し業務アプリケーションから引き出したデータを元にインデックスが作成されます。そのため業務アプリケーション内に既に存在するインデックス作業時に再入力する必要がなくなります。その後、申請書はワークフローに入って即時に担当者に回覧され、ローン審査を開始することができます。
- 既存の紙ドキュメントの電子化：効率良く作業を行うため、各フォルダに含まれる紙ドキュメントのドキュメントタイプやインデックス情報の入ったバーコードを生成し、それらをドキュメント毎に印刷した表紙をあらかじめ用意します。表紙は各ドキュメントの間に仕切りとして挿入し、ドキュメントの分類と分割が自動的に行われるように設定します。その結果、ドキュメントはスキャン時に自動的に分類されると共にインデックスが作成され、その後バーコードを含んだ表紙の画像は破棄されます。

デザイン



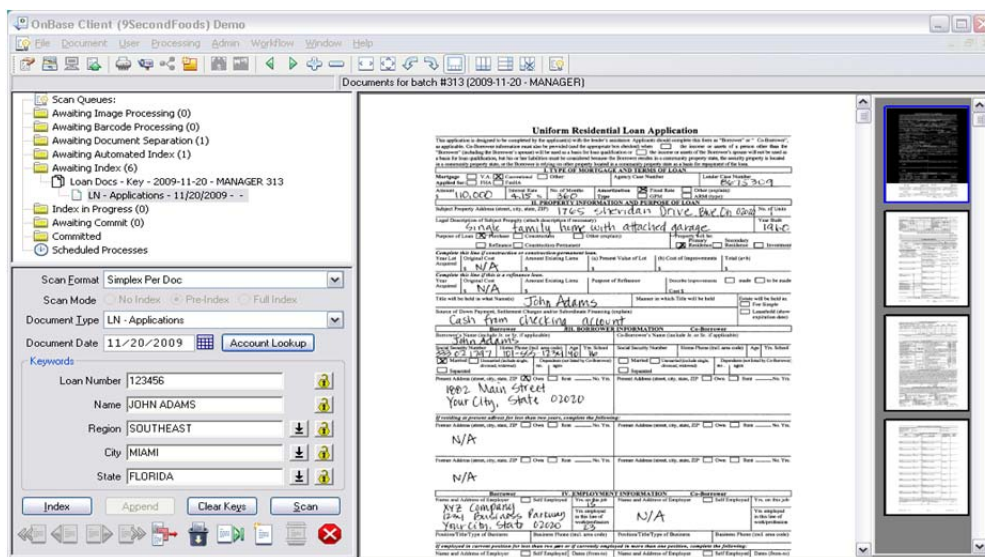
OnBase ドキュメントイメージングは、バッチの処理、コントロール、管理すべてを行います。ワークステーションのハードウェアやメモリーの要件は、選択されたスキャナによって異なります。OnBase データベースへの ODBC 接続および OnBase ディスクグループへの書き込みアクセス権が必要となります。

主な特徴

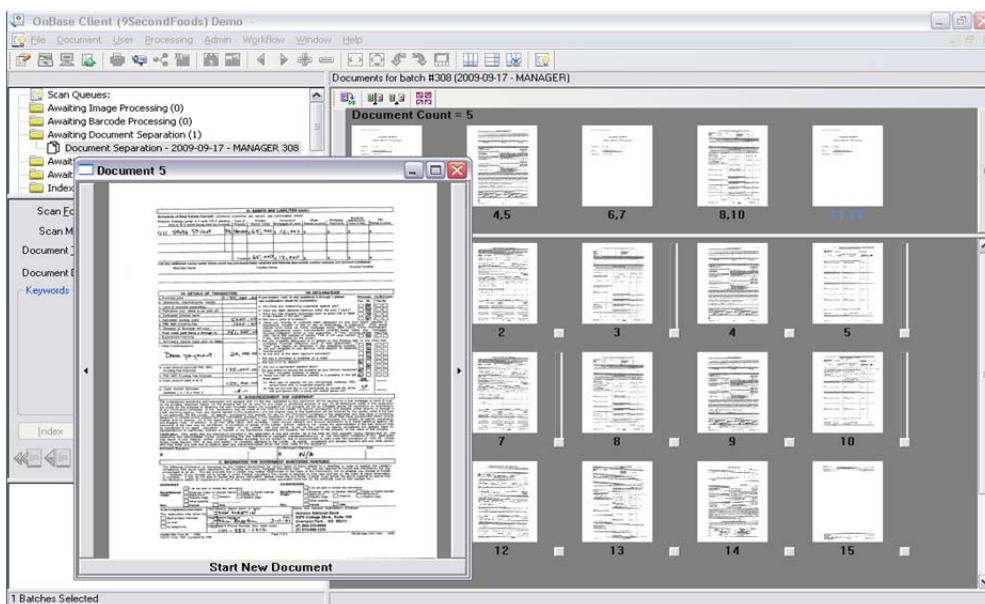
- 品質管理を目指したプロセスにより、イメージおよびインデックスの質を適切に検証
- バッチのサムネイルを表示しながら、ドキュメントの分割を視覚的に実行
- オートフィルキーワードセット、アプリケーションイネーブラ、バーコード認識オプション、またはアドオン自動インデックスを利用したインデックスの自動化
- ISIS、TWAIN および Kofax 対応のスキュナをサポートし、ハードウェアの選択肢を拡大
- 光学式文字認識 (OCR) による PDF 変換、または画像取り込み後に行うイメージオンリーPDF への変換に対応
- ほとんどのタイプの電子ドキュメントファイルをスイープおよびインデックス可能
- インデックスプロセスを必要に応じてカスタマイズできる VB スクリプトをサポート

インターフェース

KFI (Key-from-Image) 機能を使ったインデックス



ドキュメント分割キュー



HYLAND
SOFTWARE

28500 Clemens Road • Westlake, Ohio 44145 • p.440.788.5000 • f.440.788.5100 • www.hyland.com

©Hyland Software, Inc. All rights reserved. Trademarks are the properties of their respective owners.